

回文&段駄羅

2024/4/24

こじままじこ (小島裕子)

4月だというのにもう初夏の陽気の日もあり、早々と日傘の出番がやってきました。それにしても春の期間がどんどん短くなってきているような・・・。

さて、今回は回文と段駄羅です。そして、しばらく中断していた世界のポストの再開です。ポストシリーズ、今回は「世界のポスト(23)ウルグアイ・ブラジル・アルゼンチン編」です。

【回文】(野球チーム)

きよじんばんかいかいかんばんじよき (巨人挽回、快感、万事良き)

いやはんしんあんしんはやい (いや阪神、安心早い)

だめおしかいよこはまいたいはいたいまはこよいがしおめだ
(ダメ押しかい、横浜痛い敗退、まあ今宵が潮目だ)

いいかいせいぶいだけゆめすすめゆけだいぶいせいがいい
(いいかい西武、抱け夢、進め行け！だいぶ威勢がいい)

【段駄羅】

(5・7・7・5文字の言葉遊び。中の7文字は同じ読み方で異なる意味を持ち、最後の5文字に繋げる。前後の風景の落差を楽しむ言葉遊び) 清音⇄濁音などは可。

百年の 恋も吹き飛ぶ / 子芋吹きドブ 落っこちる

道端の 石に躓き / 医師に妻付き めでたいな

背伸びして 葡萄採る子の / 舞踏トルコの 衣装着て

不景気で 倒産間近 / 父さんマジか その茶髪

ふと思う 空の先には / ソ・ラの先には シ・ドがある

「世界のポスト-(23) ウルグアイ・ブラジル・アルゼンチン編」

(友人撮影)



(ウルグアイ)

シンプルな形。表面の封筒形の線画で外国人にもポストだということが分かりそう。



(ブラジル)

これがポストだとはちょっと気づかないかも。宙に浮いているように見えます。



(アルゼンチン)

スタンダードな形。

イギリスのポストに似ています。